

男女共同参画情報誌

～わたしたちの望む社会へ～

とらいあんぐる

第9号

皆さん、男女共同参画という言葉をご存じですか。

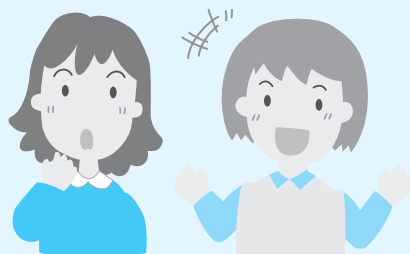
薩摩川内市では、平成17年4月「男女共同参画基本条例」を施行しました。

この情報誌は、市民の皆さんと意見の交換をしながら一緒に「男女共同参画社会」を築くことを目標にしています。

男女共同参画講座

part 8

参子さん と 画子さんの会話



画子さん

参子さん

参子

画子

参子

画子

参子

画子

メディア・リテラシーって、聞いたことある？

何、それ。舌をかみそうな横文字…。

私たちを取り巻く各種メディア、テレビ、新聞、雑誌等々を読み取る力をつけるってことよ。

読み取るって…？ ちゃんと毎日ニュース番組も見るとし新聞も読んでますけど…

ただ見たり聞いたりするんじゃないってね。メディアからの情報を無批判に、ただ受動的に受け止めるんじゃないって、情報を積極的に解釈する力をつけるってことかな。

積極的に解釈ね…？…じゃあそうねえ、あなたがオシヤレするのはどうして？

画子

参子

画子

参子

画子

参子

画子

オシヤレ？ そうねえ、ファッションは流行をちよっと意識してみるとワクワクするし、メイクすると「よしっ」って元気が出るような気がするな。そうそう、オシヤレするのは自分が楽しいからでしょう。でも、女性雑誌を見て…：ファッション、メイク、ダイエツトといった外見に関する話題は「いかに男性に好まれるか、男性に選ばれる女性像とはどういうものか…」という内容になってるのが目に付くわね。

そう言われればそうねえ。何も考えずに当たり前のように見ていたけど、よく考えるとおかしい話ねえ。

男女共同参画社会の実現に向けて大きな壁となっているジェンダー（社会的、文化的に作られた性別）、性別役割分業、その刷り込みに各種メディアは、大きな影響力を持つてると思うな。

女性も男性も生き方が多様化しているのに「理想の女性像・男性像」という固定化されたイメージを刷り込まれてるということね。

わかってくれた？ なんだかもう一度新聞を読み

参子

画子

参子

直してみたくなかったな。きつというんなら発見や、あれっ変だぞと思うことがあると思うわ。メディアは社会的現実がある側面から切り取って再構成している…それに気付くこと、そしてさらに自分たちの表現方法としてメディアを使って発信したりする力をつけていくような、メディアに主体的にかかわることが、メディア・リテラシーというわけ。

ねえねえ、わたし達が今こうして情報誌上に登場してるってことがつまりメディア・リテラシーじゃないの？

なるほど…。言われてみれば…。

この情報誌に関するご意見、ご感想、取り上げて欲しいことなどありましたら、下記までご連絡ください。

編集 男女共同参画情報誌

「とらいあんぐる」編集委員

発行 〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号

薩摩川内市役所 企画政策部

企画政策課 男女共同参画グループ

TEL 23-5111(内線4841)

FAX 20-5570

Eメール：gender@satsumasendai.jp